

意見・提案シート（平成29年5月20日開催分）

■案としての段階でご提示いただいている事に感謝します。

組合員、保護者（委員）共に、納得されていない内容であるという事はとても感じました。丁寧に進めていただく件であること、また市長が評価されている部分が、真逆の評価になってしまうような件である事を、十分にご検討、ご承知いただきたいと思えます。

■今年度の待機児童数についての議題がありませんでしたが。違和感があります。速報値をもとにした会議体としての目線あわせや、方向性の確認があっても良かったのではないのでしょうか。

■・職員組合との交渉の中で、スケジュール前倒しの変更提案に至った理由もなく説明したというのが、交渉の進め方として不誠実さを感じます。理解を得て進めたいなら、問われずとも理由を説明すべきです。

・運協の保護者との話し合い協議の場でも、民営化による財政効果や、サービスの拡充などメリットのみを説明し、リスク想定はあるものの、まだ説明できない、というのも同じく不誠実です。リスクも最大限見積もって、話し合いの場で明らかにすることは、市にとっても、保護者側の理解を得やすくなると思っており、ぜひ積極的に開示してほしいです。

■12年ほど前に小金井保育園に子供がお世話になった者です。利用者アンケートを見てみたら、「パート、アルバイトの保育士さんが多く、しかも（一部でしょうが）非常勤がコロコロ変わるので不安」と、私たちの頃なら、“よそのひどい園”の噂話で話されたような内容が書かれていたので驚きました。民営化を進めるとしても、現時点での保育の質をないがしろにしないで下さい。職員の待遇をもっと良くして下さい。

■・2017、職員欠員状況が臨職、11HP、任期付合計で、578.25時間もある現状で、どのように保育が行われているのか想像もつきません！

配置基準は12時間の開所時間のうち1秒でも欠けてはいけなはずですね。実際に578.25時間（正規又は任期付職員であれば15人弱）も少ない現状での保育内容を具体的に教えて下さい。

・北区が「スピーディな待機児解消の為」に、公立保育園を2園新設したのはご存知ですね？その職員募集には10倍以上の応募がありました。このように、募

集については保護者委員の発言の通り、正規職員であれば、買い手市場という状況があります。

・資料 167 の説明で、地域子育て支援等を私立園にという説明がありましたが、「ひろば事業」「休日保育」等に、どのくらいの人員が必要だと考えていますか？その人件費は市が負担しなければ私立園も実施は難しいです。“対応をお願いします”という表現がありますが、私立、なかでも企業立は株主の損になることは行いません。その分の財政負担が“財政効果”の中からは見て取れません。計上して下さい。保育課名で、“財政効果”なる試案が出ること自体悲しいことです。保育課の任務は、より良い保育を提供することのはずです。予算を増やさずに保育の拡充(子育て環境日本一)は実現できないことは、素人の目にも明らかです。小学生でもわかることです。

・17:30 再開後の発言は、保育業務の見直しを行なう際に、保育内容について、市として検証し、小金井の保育はこうあるべきだという指針(ガイドライン)があるはずだ、それを示してほしいという発言であったにもかかわらず、課長の答弁も部長の答弁もまったく答えになっていません。「保育の質の指針」というものについては考えたこともないのであれば、的外れの答弁をせずに、はっきりありませんと言って下さい。それを作るところから始めてください。保育を理解してください。担当課なのですから。(ここで言っていることが理解できなければ、「世田谷区の保育の質ガイドライン」を皆さんで勉強して下さい。「保育の質」について、部長のしっかりした答弁を次回以降期待します。

■・障がい児年齢撤廃というのは良いと思います。0~5才まですべての年齢で障がい児を受け入れる、は、委託前でもすぐにでもやっていただきたいです。ただし、障がい児に対応する職員の数を変えてという部分は反対です。1対3でよい根拠は何かあるのでしょうか？

・募集しても採用につながっておらず、任期付だけで募集して欠員が続くのはそろそろ止めていただきたいです。

・運営協議会の議論の場に市長に来ていただき、発言していただきたいです。

・運協の開催案内は市のHPに出ていますか？探せませんでした。開催告知に保育の条件やお願いも一緒に載せて広報して下さい。